

【記入例】

別記様式3 (第5条関係)

事業予算書

1 事業収支計画 (円)

事業収入		事業支出	
収入内訳	金額	支出内訳	金額
自己資金(A)	1,215,000	会場借上費	20,000
寄付金(B)	200,000	物資購入費	100,000
他団体からの補助金等(C) (※1)		教材費	100,000
草の根国際協力助成金(D) (※2)	765,000	渡航費	1,000,000
		通訳費	250,000
		通信費	60,000
		バス借上費	250,000
		滞在費	400,000
事業費収入計	2,180,000	事業費支出計(※3)	2,180,000

※1 「他団体からの補助金等(C)」は、国、地方公共団体、公益法人等公的団体の制度に基づく補助金・助成金及び公的団体の協賛金、負担金の合計額を記載し、次の表にその内訳を記載してください。

【他団体からの補助金等内訳】

名称	概要(使途・出捐者等)	金額

※2 別記様式1「3 助成申請額」に、「草の根国際協力助成金(D)」欄の金額を転記してください。

※3 事業費支出計は、対象経費合計①及び対象外経費合計②の合計額を記載してください。

2 助成金対象経費 (円)

経費内訳	積算内訳(単価、内容の説明等)	合計金額	内訳			
			自己資金	寄付金	他団体からの補助金等	草の根国際協力助成金
会場借上費	打合せ会議会場借上げ@5千円×4回	20,000	10,000			10,000
物資購入費	現地配布用衛生キット@200円×500人分	100,000	50,000			50,000
教材費	現地配布資料作成@100円×500人分、翻訳費5万円	100,000	50,000			50,000
渡航費	@10万円×1回×10人、広島～ミャンマー往復	1,000,000	500,000			500,000
通訳費	現地通訳@5万×5日	250,000	125,000			125,000
通信費	@1万円×6か月	60,000	30,000			30,000
合計…①		1,530,000	765,000			765,000

【対象経費】 渡航費、講師謝金、講師交通費、印刷費、会場借上費、通信費、翻訳・通訳費など

※ 1号・2号事業の別により、対象経費の範囲が異なります。要綱を確認してください。

【積算内訳記載例】(渡航費の場合)：@〇円×〇回×〇人、広島～ミャンマー往復

3 助成金対象経費以外の経費 (円)

経費内訳	積算内訳(単価、内容の説明等)	合計金額	内訳		
			自己資金	寄付金	他団体からの補助金等
バス借上費	現地バス借上げ@5万円×5日	250,000	250,000		
滞在費	現地滞在費@1万円×10人×4泊	400,000	200,000	200,000	
合計…②		650,000	450,000	200,000	

【対象外経費】 人件費、バス借上費、賃借料(会場借上費を除く。)、会議費、滞在費、食糧費、雑費など

【積算内訳記載例】(滞在費の場合)：@〇円×〇日×〇人、事前打ち合わせ〇日及び引き渡し〇日

「2 助成金対象経費」と「3 助成金対象経費以外の経費」の自己資金欄の合計を記入

「2 助成金対象経費」の「草の根国際協力助成金」の合計額を記入

合計金額から、草の根国際協力助成金、寄付金、他団体からの補助金等を除いた額を記入